

弓道ながの

第59号

発行：長野県弓道連盟
会長 外園公毅
〒399-4117
駒ヶ根市赤穂10214-4
TEL0265(83)5206
編集：県弓連広部
印刷：(株)成進社印

巻頭言

弓道理念と倫理性について

長野県弓道連盟副会長 百瀬 正



弓道を始めて六十余年たちました。その間三名の先生に指導を受けてまいりました。

父・故範士八段百瀬豊先生、伯父・故範士十段窪田真太郎先生、現在は、兄・範士八段窪田史郎先生に師事しております。先生の指導は、素直な心、強い意志、誠を尽くすを基にも体も真つ直ぐに弓を引くと教わっております。

昭和六十一年教士二次審査に合格した時、審査委員長、全日本弓道連盟副会長故範士九段菊地慶孝先生より論文が出題され、弓道理念と倫理性について弓道の修練を通して学び

得た事、体験したことを書いてほしいと注意がありました。以下は、教士審査に提出した論文の体験を中心に抜粋しました。

弓を引く家に生まれて、七才の頃より弓を持ち三十年余りがたちました。その間、諸先生方から射技、射法、又、指導者としての心得などを教えていただきました。中でも心に銘じております事は、昭和五十年に錬士になった時の事です。

範士十段故松井政吉先生より注意を受けた事です。錬士になったら射法、射技の修練は基より、弓道教本その他の本をよく読んで、弓道をしっかり勉強しなさいと言われました。

これは、私の学科問題を見て、これではいけないと、叱咤された時の事

です。

弓道教本第一巻、弓道の理念には、射法、射技の研修、礼に即した体配の修練、射品、射格の向上、人間完成の必要、以上四つの事が、現代弓道の修練の眼目であると書かれております。松井先生は、弓道の理念を私に言われたのだと考えております。

私は、父から弓を引く時は、心を一つに置くと教わっております。二念を追うことなく、心を一つにし、そうして誠をつくす。これが弓道であると言っております。弓道場に入ったら、的は神様である。道場内には、的と自分しかいない。弓道は、己に勝つことだと、教えられてきました。

毎日一射一射を、心をこめて修練いたしているつもりですが、審査・競技となると、道場内の雰囲気にもまれてしまい射損なうことがしばしばです。射損なった時は、後の動作をきちんとやりなさいと窪田真太郎先生より指導されました。射損ないは必ずあります。それをきちんとやる事で、次にそれを生かす事が大切であると思っております。

私は、弓道理念を追求するには、心の安定がなくてはだ

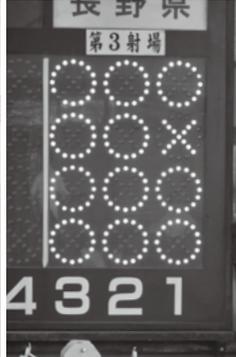
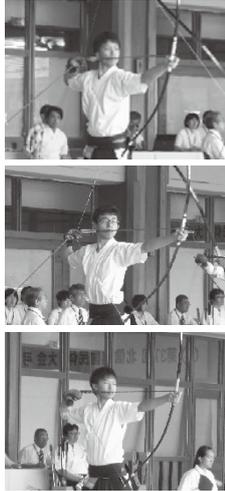
めだと思えます。齊藤先生が機会あるごとに、おっしゃっていた、「尽くして求めず」の精神が、心を一つにし、心気の安定があると信じております。

窪田真太郎先生から教えを受けた事ですが、指導者は、人の批判をしてはならない、又自分自身は、慎みを忘れてはならない、この二点を特に身につけると言われております。いまだに未熟な私ですが弓道の教えにしたがって、理念に基づいた倫理をさらに追求すべく、自分を厳しく律し、一步一步精進したいと思っております。



体育大会 弓道競技

〈平成28年8月20日(土)・21日(日) 於: 県営飯田弓道場〉



ミニ国体を終えて 飯伊支部 木村 由紀子

八月二十日、二十一日と飯田の県営弓道場で第三十七回北信越国体弓道競技会が開催されました。この運営に関しては、外蘭会長をはじめ県弓連の先生方が大会実施に向け、長い時間をかけられた事と思えます。その中で県近の選手権大会と遠的選手権大会をリハーサルとして大会進行の確認や修正をし、八月十一日には合宿中だった石川県の少年男子・女子にも協力頂いて本番と同じ様に運行し、最終確認を行い大会当日を迎えました。

私も先の大会や十一日の最終リハーサルでお手伝いさせて頂きましたが、本番当日は緊張しました。遠的一回戦は係員の仕事で精一杯で試合の様子など見ていられませんでした。なるべく選手とも目を合わせずあちこち動き回っていました。二回戦辺りから係員の仕事の流れができて射場内にも視線を送る事ができるようになりました。

私も県代表として出場させて頂いた事がありました。これを勝ち抜かないと本国体に出られない...という思いは選手が皆、分かっている。一本でも多く中てたい、中てなければ必死でした。遠的で○が続いたり、近的で×が続いたりするのを見た時は選手の気持ちになっていました。係員目線だと「がんばれ!」と声にならない声で応援して、選手目線だと「もう一本!」「この一本!」で引いている気分でした。

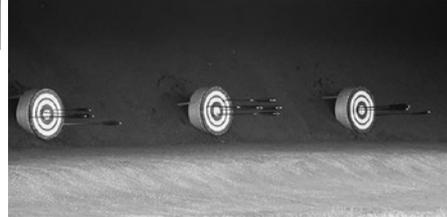
大会運営では大きなトラブルが無く終了でき、外蘭会長から飯伊の皆さんには今日までありがとうございましたと労いのお言葉を頂きました。私個人としては係員として大会運営に関われた喜びと、選手だった頃のメンバーや監督の懐かしい顔ぶれ、総合一位を取って喜んだり負けて涙した北信越国体の記憶が蘇りました。改めて外蘭会長はじめ、大会に携わった先生方、運営委員の皆様、強化部・監督の皆様、選手の皆様、大変お疲れさまでした。



第37回北信越国民



パーフェクト 達成!!



大会結果

	遠的	近的	総合成績	
成年男子(清水、小田切、平澤)	223点 2位	32中 1位	10点 1位	本国体出場
成年女子(竹花、川村、井原)	158点 3位	18中 4位	5点 3位	本国体出場
少年男子(堀内、塩釜、依田)	164点 1位	29中 1位	12点 1位	本国体出場
少年女子(菊原、五十嵐、稲村)	120点 5位	21中 3位	4点 4位	

成年男子・少年男子 1位で突破!!



長野県弓道 近的選手権大会



日時：6月19日(日) 会場：県営飯田弓道場

男子 称号者の部

- 1位 亀岡 英司 (南佐久) 7中
- 2位 平澤 敏弘 (飯伊) 7中
- 3位 手塚信一郎 (上伊那) 6中

女子 称号者の部

- 1位 藤澤 敏子 (飯伊) 6中
- 2位 久保田智恵 (長野) 6中
- 3位 中田 美千 (松本) 6中

男子 有段者の部

- 1位 宮原 勝広 (木曾) 8中
- 2位 蟹澤 史弥 (上伊那) 7中
- 3位 岩原 祐貴 (諏訪) 7中
- 4位 平澤 孝一 (上伊那) 7中
- 5位 依田 優太 (小諸) 6中

女子 有段者の部

- 1位 井原 寿恵 (飯伊) 7中
- 2位 窪田 和恵 (大北) 6中
- 3位 藤沢 敏恵 (長野) 5中
- 4位 柳澤 真純 (上小) 5中
- 5位 宮澤久美子 (長野) 4中

技能優秀者

- 男子有段者 蟹澤 史弥 (上伊那)
- 女子有段者 柳澤 真純 (上小)



長野県弓道遠的選手権大会 兼 第67回全日本弓道遠的選手権大会長野県予選会

日時：7月10日(日) 会場：県営飯田弓道場

男子の部

- 1位 清水 北登 (佐久) 五段 県代表
- 2位 小田切祐典 (小諸) 五段 県代表
- 3位 亀岡 英司 (南佐久) 錬士六段

女子の部

- 1位 村越 良美 (長野) 錬士五段 県代表
- 2位 宮澤久美子 (長野) 四段
- 3位 伊藤 梓 (長野) 五段 県代表



弓仲間紹介

中高支部 村上 春子

私が弓道を開始したのは、六年前。子供達も手がからなくなり、何か新しい事を始めたいと思った時、ふとみた広報紙に「初心者弓道教室」の文字。前々からやっつてはみた



きた人、そうでもない人、いろいろありましたが、ある時、審査を受ける事となり、一緒に審査の練習を重ねていくに従い、へんな団結力?と言うか仲間意識が高まってきたように思いました。そんな中で、「人っておもしろいなア」と思ったのは、初め「馴染めそうもない!」と思った人が、今では一番の

部活の仲間とは違って、二十代、八十代と年齢はバラバラ。先生方も目上の方ばかり。こういう世界の独特感を感じました。教室も回を重ねていくにつれて、馴染んで

す。本題である弓の方は、なかなか上達せず、先生をやきもきさせてしまっています。楽しい弓生活を送っています。

弓仲間になった事です。年齢はバラバラですが、「一緒に練習し、「あーでもない」「こーでもない」と言い合い、時にはバカ話に花が咲きすぎ「五月蠅い!」と怒られたり…。先生を仲間というのは、おそれおおいのですが、いろんな事に頼りになる先生にも出会い、また審査や大会に行くたびに他の支部の方々と出会い、刺激を受けたり、落ち込んだり、と新しい弓仲間増殖中

平成二十八年度北信越地区 指導者講習会を受講して

須高支部 教士六段 新津 一夫

去る五月二十一・二十二日と福井県立武道館弓道場で北信越地区指導者講習会が実施され、長野県から六名で参加して来ました。この記事が掲載される頃にはすでに伝達講習会が実施されているので、五段以上の方は、おさらいのつもりで読んでいただければありがたいと思います。

まず主任講師の佐竹万里子範士より「今回は聞くことが多いと思いますが、各地区へ帰って確実に伝えて下さい。伝え方によっては、間違った方向に行ったりしますので、間違えのないものを持ち帰ってください」との挨拶で始まりました。講習は一環して公認指導者テキストの中のものを行ってくださいと、本年弓道誌五月号11ページに基づいて講義されました。特に指導にあたっては弓道教本及び副読本に基づき全国的に統一された指導を行う事、教本・副読本の通りの言葉で教える事、自分の解釈・言葉で教えると間違うことがあると強く言われて来まし

た。紙面をお借りしてもう一度指導項目について書きたいと思います。

①正しい歩き方の指導

歩き方は73〜75ページ。それを見てやる事。射場内では、なるべく足の裏が見えないように、腰を軸にして歩く。歩行中の回り方は教本の76ページの図解のように踵を超えてはいけない。

②跪坐及び開き足

跪坐は69ページ、開き足は77〜79ページにあるので教本の通り行う事。

③胴造りの際、弓の本弭は左膝頭におく。108ページ。

④正しい「的のねらい」

116、119、120ページに説明あり、三重十文字がきちんとした上で行う必要あり。

⑤正しい矢束を引き納める。

114ページ、右手拳は右肩先まで、矢は弓からせめて指三本は残す事。

⑥手の内を正しくマスターする。

いろんな場所で他地域の人と一緒に弓を引く場合、教本の通りにやれば自然にそろう事ができる。どこでどうするか全部教本に書いてあるとの事。また、矢羽の取り扱いについて講習でふれ、トレーサビリティを徹底するよう指導がありました。

弓礼、弓法問答集については、旧問答集から削除

- ①弦をもって矢筈を番える…
- ②打起し高さ45度…
- ③教本141Pを詳しく…
- ④一つの射礼で本座に下がり位置が…
- ⑤歩行中足が合わない時…

新聞答集に追加十一箇所

- Q 5 矢番え動作…
- Q 16 的正面に向きを変え…
- Q 17 審査及び持的射礼で…
- Q 21 二人一つの射礼の本座の位置と…
- Q 22 四人一つの射礼での本座から本座へ…
- Q 30 立射礼肌入れ終了後…
- Q 35 巻藁射礼の第二介添動作…
- Q 77 肌入れで肘が入らなかった場合…
- Q 78 四人一つの射礼で一番弦切れ…

- Q 89 審査・競技五人立の退場について…
- Q 90 二射場の道場で、同一の入り口から入場…

———と なつて います。

もう一度復習のため書かせていただきました。それと礼の方向、神棚・国旗・脇正面、左方向に変わった事、指導者は自ら実践躬行して下さいとの事、それが大変な事だが指導にあたっては必要であるとの内容でした。

とりとめなく書いてしまいました。が、県弓連のために頑張りました。



寄稿

範士九段 山内成豊先生

松本支部 教士七段 小林 克



山内先生は信大弓道部の監督でした。厳しくて何人も学生がピンタをもらいました。近寄らないことにしていました。三段の時弓道に行き詰まり弓が引けなくなり、悩んだあげく先生に会って「もう一度弓が引けるように教えてください」と頼みました。先生は「暇になったらみてやろう」と言われ、このこと。驚いて「先生、すぐみて欲しいです」と必死に頼みました。先生は「弓を教える教えられるとは信頼関係がなければだめだ。俺は善光寺の道場で弓を引いている」とだけ言われま

した。すぐに行きました。先生は一言「まっすぐ立て」そして「もう来なくてよい」と言われました。数か月後、四段の審査に受かりました。三年後に「今度、伊勢で五段を受けます」と言ったら「なんだ俺に審査員の依頼が来たが断ったところだ」とのこと。そして「この弓を使え」と自分が今引いている弓を貸してくれました。ところがその弓の握りの幅が極端に小さくて、握りを代えようか悩みましたが、先生の握りを勝手に代えることなどできないので、ありがた迷惑と心の中で思いながらしぶしぶ審査に行きました。そして

らなんと山内先生が審査委員長でした。甲矢が的のど真ん中に中り合格しました。九年後に先生から「錬士を受ける」と言われましたが、「練習してませんし、持ち的の作法も知りません」と言ったら、「野人人に学ばずだ。作法など道場に行つて習えば済むことだ」と叱られました。その後合格しましたが、次の六段は

自分の力で合格してみようと思いい先生に黙って受けていました。四回受けてもダメでした。あるとき先生に会いましたら「お前六段受けに行つていようだな」と全とお見通しでした。その場で弓をみていただくように頼みました。その後二回目の審査で受かりました。審査に行く前に先生は「まっすぐ立って、的に中つたら目の前が真っ暗になるまで弓倒しするな」と言われました。教士を受審する頃はいつもバカとかアホとかと怒鳴られて、審査では甲矢は中るのですが乙矢は落とすので「どうして乙矢を外すのだ。乙矢は甲矢の残身の中にあるのだ」と叱られました。弓の技術は教えられることなく「俺が教えれば俺のまねになる、そんなものはダメだ」

教士合格の報告をしたら先生は「人生で同じ喜びを二度味わうとは思わなかった」と珍しくほめてくれました。その時「次は七段をよろしくお願います」と頼みましたら、先生は「七段は口では言えない」と叱られました。また、「六段勢い、七段離れ、八段残身だ」と言われました。先生の葬儀で奥様に「弔辞は小林に読ませろとの遺言だった」といわれ、一番できの悪い私にそのような遺言があったとはと驚き、バカな子ほどかわいいということを最後に教えていただきました。

弓道合宿予約随時受付中!

野辺山洗心弓道場

近的道場 18人立1ヶ所 (床暖房完備)
12人立2ヶ所
遠的道場 1ヶ所

帝産ロツヂ

〒384-1305
長野県南佐久郡南牧村野辺山1003
HP: <http://www.teisanlodge.com/>
ご予約・お問い合わせは 0267-98-2861

私と弓道

飯伊支部 五段 松島 まゆみ

思い起こせば、平成十八年、第二十七回弓道教室でお世話になったのが、私の弓道の始まりでした。きっかけは、主人の誘いの言葉でした。

「年をとっても続ける事の出来るスポーツだから、一緒にやらないか？」

生涯スポーツだ
と思いき直に受け入れました。教室はもう始まっていたが、途中からの受講を快く受け入れてくださり、諸先生方には、親切に根気よく指導してもらいました。ゼロからのスタートだったので、大変ご迷惑をお掛けしたことを思います。この場をお借りしてお礼申し上げます。有り難うございました。

今年で十年目を迎える私の弓道は、とても色々な事を体験させてくれました。楽しみが増えたように思えます。毎年五月は京都へ出かける事が恒例になり、二人で、あるいは子供達や孫



も一緒だったりと、弓も楽しみながら、觀光もと欲張れました。

十一月は、明治神宮での大会にも参加して、中央道場でも引くことが出来たことはとても感激でした。結果が伴うとさらに良かったなあと思いがら……。

毎月の月例会にも極力出席したり、講習会にも参加させてもらい、忙しいなかでも弓を引く事に時間を割いています。こうして、

弓道に時間をとらせてもらえることに感謝しています。楽しみも増え、苦しみもあじわい、指導してくださる先生方の言葉を思い出し、前へ

進んだり戻ったり、戻ってしまう事が多いのですが、試行錯誤しながら練習しています。しかし、なかなか思うようには引けません。

多くの先生方、そして周りの皆さん、また、年を重ねても夫婦の会話が減らないようにと誘ってくれた主人にも、感謝して、続けていかれる事に幸せを感じ、これからの人生をより豊かに過ごせたらと思います。

ちいき発



七月二十四日、 長野県下二か所で

流鏝馬が行われました

▼真田丸で賑わう上田城では、上田市と姉妹都市提携を結ぶ神奈川県鎌倉市に事務局をおく公益社団法人「大日本弓馬会」の女性三人を含む九人が装束を身にまとい、射手を務めました。

会場の設営から運営と県弓連の会員も実行委員として多くの方が参加しました。会場の上田城跡公園陸上競技場を



訪れた観客は、力強く走り抜ける馬の姿と、馬上から矢を放つ「射手」の技術力の高さに歓声を上げていました。約220メートルにわたる流鏝馬専用の道を一気に走り抜ける馬の土を蹴る力強い足音に、

観客も「すごい」の一言。馬上から狙いを定めた射手が見事に的を打ち抜くと、大きな拍手が送られていました。

▼大町市仁科の里、若一王子神社で行われた流鏝馬は鎌倉の鶴岡八幡宮、京都の賀茂神社と共に、わが国の三大流鏝馬の一つと言われ、仁科氏によって伝承されてきた古い伝統と由緒を誇っています。殊に、可愛い子供達が射手となるのが特色で町内を一巡練り歩き、境内神事に至る5時間にも及ぶ優雅な絵巻は全国にも比類なき貴重かつ市民の誇る民俗資料です。射手の子供は、顔に化粧をし、陣羽織をまとい、太刀をさし、重藤の弓をもち、籠(えびら)には矢をさし、三蓋笠(さんがいがさ)をかぶり騎馬し、昔ながらの射手装束を着て町内を一巡し神社の境内の三ヶ所の的に矢を射て豊作を祝います。



大会結果

第59回松本市民体育大会春季弓道大会

○平成28年5月29日(日) 松本市弓道場
参加人数：高校153名、一般51名、合計204名

■高校の部

- ▲個人(8射)
 - 1位 大島 新太(松商M)
 - 2位 廣瀬 豪則(美須々男子F)
 - 3位 朝倉 優香(美須々女子F)
 - 4位 岡田 彩夏(美須々女子G)
 - 5位 岸本 侑子(松商E)
- ▲団体(24射)
 - 1位 美須々男子A(石井拓弥、百瀬友貴、奥原大虎)
 - 2位 美須々女子F(朝倉優香、田中ひかり、澤口奈津実)
 - 3位 松商A(中島優衣、上條菜々子、稲村夢香)

- ▲個人(8射)
 - 1位 保木野克海(信大A)
 - 2位 森 春菜(信大医学部)
 - 3位 丸山 淳子(松本嬢)
 - 4位 水上 和信(信大A)
 - 5位 味谷 祐幸(信大C)
- ▲団体(24射)
 - 1位 信大A(保木野克海、赤沼春菜、水上和)
 - 2位 信大B(六川尚也、鹿島淳矢、伊藤和尊)
 - 3位 信大医学部C(北野史也、中島大地、森春菜)

第59回近県弓道上田大会(高校の部)

○平成28年5月29日(日) 上田市城跡公園弓道場
参加人数：高校23名(男子131名、女子92名)

■個人の部

- ▲男子(8射)
 - 1位 太田 瑛人(上田千曲)
 - 2位 庭川 慧(佐久長聖)
 - 3位 齊藤 武直(野沢南)
- ▲女子(6射)
 - 1位 栗本千沙都(長野南)
 - 2位 樽田 美咲(長野南)
 - 3位 富井くるみ(中野立志館)
- ▲男子(40射)
 - 1位 長野工業(高野智基、平林司、黒岩郁斗、海谷大輔、長田優太)
 - 2位 上田千曲A(太田瑛人、永井翔太、保科伸次、山本風輝、小林京)
 - 3位 佐久平総合技術(土屋輝、小山寛至、奥田伸哉、大井溪太、柳澤正純)
- ▲女子(40射)
 - 1位 長野南(東海林菜奈、栗本千沙都、眞篠怜衣、戸谷恵璃、樽田美咲)
 - 2位 中野立志館(岡田悠希、竹前志保、竹前奈津美、神戸枝美里、富井くるみ)
 - 3位 上田東(若松玲奈、小林彩季帆、小林采美花、柳澤実聖、田口綾菜)

無相大師賽弓道大会

○平成28年6月4日(土) 中野市弓道場
参加人数：一般70名

■個人の部(8射)

- 1位 笠井 信夫(長野)
- 2位 白澤 恒夫(長野)
- 3位 上條 朱美(長野)
- 4位 宮阪 和久(中高)

5位 上村 茂雄(六日町)

6中

平成28年度長野県高等学校総合体育大会

○平成28年6月4日(土)・5日(日) 長野運動公園弓道場
参加人数：高校460名

■個人の部(12射)

- ▲男子
 - 1位 塩釜 圭礎(長野日大)
 - 2位 村本 直輝(長野吉田)
 - 3位 田畑 桂大(駒ヶ根工業)
 - 4位 吉田 強志(中野立志館)
- ▲女子
 - 1位 五十嵐ももな(長野日大)
 - 2位 菊原希美佳(野沢南)
 - 3位 相馬 汐里(松商学園)
 - 4位 中塚 玲奈(飯田風越)
- ▲男子
 - 1位 塩尻志学館(市村和史、沼田康暉、塚原潤也、小岩井祐貴、代田貴弘、島崎優也、塩原眞仁)
 - 2位 飯田風越(堀内一真、熊谷駿佑、荒井勇志、川島陸人、松下圭、牧内秀介、松尾優)
 - 3位 長野商業(松原祐人、西澤幸志朗、高橋一夢、丸山樹、小泉貴寛、佐藤雅文、黒岩孝明)
- ▲女子
 - 1位 長野日大(井堀希唯、山崎愛海、黒岩あこ、吉岡愛珠、五十嵐ももな、松本有未、平井花音)
 - 2位 飯田風越(松下光帆、後藤美優、吉田苑生、春日志保、中塚玲奈、長沼一帆、林舞歩)
 - 3位 伊那西(前田優花、北澤侑佳、高木麻由佳、原桜、明間史佳、永嶺有紀、春日桃桜)

第56回近県弓道大会兼西沢盃争奪弓道大会

○平成28年6月11日(土)
参加人数：一般39名

■一般の部(4ツ矢2回8射)

- 1位 西澤 徹(大北)
- 2位 白澤 恒夫(長野)
- 3位 荒井みさ江(中高)
- 4位 高橋 妙子(飯山)
- 5位 小山謙太郎(須高)
- ▲特別賞
女性1位 荒井みさ江(中高)

第63回全信州弓道大会

○平成28年6月12日(日)
参加人数：高校199名(男子37チーム、女子31チーム)、一般17名

■高校の部

- ▲団体男子(18射)
 - 1位 長野商業A(松原祐人、小泉貴寛、佐藤雅文)
 - 2位 長野日大D(田中一夢、塩釜圭礎、山崎太智)
 - 3位 須坂A(大河原弘貴、常田佳裕、湯浅温大)
- ▲団体女子(18射)
 - 1位 長野西B(水本葵、黒田朱音、山田佳苗)
 - 2位 長野西C(中野怜美、小林陽南子、小嶋茉莉)
 - 3位 長野東A(高橋葵、吉田菜々花、佐藤梨花)

■一般個人の部(8射)

- 1位 小山謙太郎(須高)
- 2位 原田 正浩(中高)
- 3位 清水みつ子(中高)
- 4位 内藤 信一(長野)
- 5位 松倉 志(長野)

第46回北信越高等学校弓道大会

○平成28年6月18日(土)・19日(日)

石川県立武道館弓道場

参加人数・高校240名

個人の部

▲男子

1位 松尾 優(飯田風越)

団体の部

▲男子

2位 飯田風越(堀内一真、熊谷駿佑、
牧内秀介、川島陸人、松下圭、荒井
勇志、松尾優)

3位 塩尻志学館(市村和史、沼田康暉、
塚原潤也、小岩井祐貴、代田貴弘、
島崎優也、塩原真仁)

▲女子

2位 伊那西(北澤侑佳、前田優花、高木
麻由佳、永嶺有紀、春日桃桜、明間
史佳、原桜)

技能優秀賞

男子 飯田風越(堀内一真、熊谷駿佑、
牧内秀介、川島陸人、松下圭、荒井
勇志、松尾優)

女子

飯田風越(松下光帆、後藤美優、林
舞歩、春日志保、中塚玲奈、吉田苑生、
松下瑞季)

第57回塩尻市民体育祭弓道競技

○平成28年7月17日(日) 塩尻市弓道場

参加人数・高校23名、一般12名、合計35名

個人の部

▲高校男子(12射)

1位 沼田 康暉(志学館V)

2位 市村 和史(志学館V)

3位 代田 貴弘(志学館V)

▲高校女子(12射)

1位 藤原くるみ(志学館B)

2位 吉井 美羽(志学館B)

3位 塙 七海(都市大塩尻)

▲一般男子(12射)

1位 宮原 勝広(菁莪館A)

2位 伊藤 公二(塩尻A)

3位 本道 啓行(塩尻B)

▲一般女子(12射)

1位 中村 永子(菁莪館B)

2位 佐藤 麻由(塩尻B)

3位 鎌 祐子(菁莪館B)

団体の部(12射)

1位 志学館V(市村和史、沼田康暉、
代田貴弘)

2位 志学館B(藤原くるみ、吉井美羽、
杉山直子)

3位 塩尻A(伊藤公二、榛葉良美、上野
翔大)

第27回下伊那郡体育協会弓道大会

○平成28年7月18日(月・祝) 阿南町弓道場

個人の部

1位 平澤 敏弘

2位 井原 寿恵

3位 福澤 隆夫

4位 藤澤 敏子

5位 坪井 優

団体の部

1位 豊丘A(井原、中島、平澤)

2位 泰阜A(井坪、木下、萩本)

3位 松川A(福澤、笠原、野牧)

第15回長野県弓道大会 in 長野

○平成28年7月18日(月・祝) 長野運動公園弓道場

参加人数・中学4名、一般102名、合計106名

中学の部

▲個人(8射)

1位 堀川 紗椰(須坂)

2位 藤田慶一郎(小諸東)

3位 笠井 省吾(須坂)

一般の部

▲個人(8射)

1位 依田 優太(小諸懐古)

2位 小池 君男(善光寺C)

3位 上村 茂雄(小千谷弓友会)

4位 笠井 信夫(善光寺A)

5位 小田切 裕(反省会)

団体の部(24射)

1位 善光寺A(笠井信夫、竹内博、下坂
哲也)

2位 小諸懐古(依田優太、山浦好文、
栗林正直)

3位 尚弓会C(内藤信一、倉田亮輔、
生田憲克)

第5回北信越錬成大会

○平成28年7月24日(日) 福井県立武道館弓道場

男子の部

1位 松原 剛志(富山県)

2位 平澤 敏弘(飯伊)

3位 友安 正人(石川県)

女子の部

1位 藤澤 敏子(飯伊)

2位 越能 公子(石川県)

3位 坂本 祐子(石川県)

県代表選手

▲男子 平澤 敏弘(飯伊)

志村 仁(諏訪)

▲女子 藤澤 敏子(飯伊)

久保田智恵(長野)

第59回近県弓道上田大会(一般の部)

○平成28年7月31日(日) 上田城跡公園弓道場

参加人数・89名

個人(8射)

1位 藤森千友貴

2位 島田有理子

3位 村松 和彦

団体の部(24射)

1位 信大織維C(島田有理子、石川満範、
細谷真奈美)

▲女子 羽場紅留実(豊科南)

▲男子 藤田慶一郎(小諸東)

2位 浅輪大二郎(豊科北)

3位 梶川 皓汰(文化学園長野)

1位 羽場紅留実(豊科南)

平成28年全国高等学校総合体育大会兼第60回全国高等学校弓道大会

- 2位 チーム丸子(藤森千友貴、高木賢一、遠藤広一) 14中
3位 昌幸(志野純也、武舎和美、村松和彦) 14中

平成27年8月3日(水)〜6日(土) 鳥取県立武道館

個人部

- 男子 決勝進出 村本 直輝(長野吉田)
準決勝進出 塩釜 圭礎(長野日大)

女子

- 決勝進出 五十嵐ももな(長野日大)
予選出場 菊原希美花(野沢南)

男子

- 予選出場 塩尻志学館(市村和史、沼田康暉、塚原潤也、小岩井祐貴、代田貴弘、塩原真仁)

女子

- 予選通過 長野日大(井堀希唯、山崎愛海、黒岩あこ、吉岡愛珠、五十嵐ももな、平井花音)

第35回 飯田市中心道沿線都市スポーツ大会 弓道競技

平成28年8月7日(日) 県営飯田弓道場 参加人数:参加者33名

個人部

高校男子

- 1位 矢澤 直生(諏訪二葉) 7中
2位 伊藤 颯志(土岐商) 7中
3位 名執慎太郎(甲府工業) 7中
4位 小山 寛至(佐久平総合技術) 7中
5位 川島 陸人(風越) 7中

高校女子

- 1位 松田 彩花(土岐商) 7中
2位 伊藤 玲海(松川) 7中
3位 新井 未音(風越) 6中
4位 松下 瑞季(風越) 6中
5位 福田 唯佳(土岐商) 6中

一般男子

- 1位 西澤 徹(大町) 8中
2位 若尾 武宏(岐阜) 7中
3位 蟹澤 史弥(駒ヶ根) 7中
4位 福澤 隆夫(松川) 7中
5位 豊田 浩正(甲府) 7中

一般女子

- 1位 林 和恵(瑞浪) 6中
2位 矢口 広子(泰阜) 5中
3位 林 知佳子(泰阜) 4中
4位 亀谷 静江(上飯田) 4中
5位 原田 三枝(泰阜) 4中

団体の部

- 1位 甲府工業(斉藤大地、名執慎太郎、杉田丈一郎) 18中
2位 岐阜(若尾武宏、春日井陽介、安田啓浩祐企) 17中
3位 松尾(中村健二、常盤三男、西塚高雄) 17中

安曇野大会

平成28年8月7日(日) 安曇野市豊科弓道場 参加人数:高校113名、一般42名、合計155名

個人部(8射)

高校

- 1位 奥田 夏希(松商学園A) 7中
2位 西堀 彩夏(松商学園C) 7中
3位 中島 優衣(松商学園C) 7中
4位 相場 卯衣(松商学園E) 7中
5位 宮沢 陵(志学館C) 6中

一般

- 1位 吉野 恒夫(池田) 7中
2位 荒井 孝芳(佐久B) 7中
3位 浅石 拓真(混成B) 6中
4位 吉江 美佳(チーム松本嬢) 6中
5位 猿田 功一(安曇野D) 5中

団体の部(12射)

- 高校
1位 松商学園A(大島新太、武田洗貴、奥田夏希) 10中
2位 松商学園B(百瀬博矢、小室裕廉、毛利光佑) 10中
3位 松商学園C(西堀彩夏、岸本侑子、中島優衣) 6中

一般

- 1位 安曇野E(山越孝子、深澤道子、上條誠) 7中
2位 混成B(生田憲克、浅石拓真、高野智基) 6中
3位 チーム松本嬢(吉江美佳、丸山淳子、中田美千) 6中

訃報のお知らせ(敬称略)

長野県弓道連盟 飯伊支部 五段 村松福太郎(90歳) 平成28年6月19日(日) 逝去されました。

長野県弓道連盟 長野支部 教士七段 古澤金蔵(67歳) 平成28年6月25日(土) 逝去されました。

長野県弓道連盟元会長 上伊那支部 範士八段 山川茂樹(84歳) 平成28年9月9日(金) 逝去されました。

ジュニア

ジャイアンツに優勝してもらいたけれど、今年はカーブかな? 地元だけにJ2山雅の試合結果は必ずチェックをしたり。

いろいろなスポーツを目にしていますが、卓球の愛ちゃんは三才の頃から環境もあるでしょうけど、泣きながらの映像がとて印象的でした。苦しい稽古を乗り越えてのメダル、さぞうれいことでしょうね。

さて、弓道は小さい子供が目にし、手に執り始めるのはいつ頃からでしょうか。市のスポーツ少年団では小五から通っている児童がいるようですが。

中学校で武道が必須科目になっていますが、安曇野市ではすべての学校が剣道を選択しているようです。縁あって市内の保育園で巻藁行射を見せてあげる機会があり、園児に「ゆみ」を見てもらいました。すると園児の反応は? 意外。

安曇支部 丸山萬佐巳